

進め！ イラク自由会議

MDS国際連帯のつどい 占領軍撤退！ 政教分離！
イラクの希望をめざして



今イラクでは、

アメリカ軍など占領軍と暫定政権・イスラム政治勢力による民衆殺りくが横行しています。3月15日、バスラ大学の学生がイスラム政治勢力にイスラムの教えに従わないと射殺され、これに抗議する学生・市民の大規模な抗議行動が今も続いています。イギリスはじめ世界から支援の声明が寄せられ、実行犯の処罰・政教分離を求める運動が勢いを増し、占領軍・イスラム政治勢力を追いつめています。

イラクの主権回復＝占領軍撤退、政教分離の民主的政府樹立をもとめる運動は、イラク自由会議（IFC）の結成へと発展しました（結成宣言は裏面）。IFCはイラク国内の市民レジスタンス運動とこれを支援する国際連帯ネットワーク作りをめざしています。イラクの人々とともに進むため、MDS国際連帯のつどいへの参加を心より呼びかけます。

【主催】MDS(民主主義的社会主义運動) tel.06-6934-8512 <http://www.mdsweb.jp/mds.html>
【協力】イラク市民レジスタンス連帯委員会 tel&fax.03-3267-0266 <http://www.jca.apc.org/iraq/>

■ 講演

占領軍・イスラム政治勢力の暴力と
イラク自由会議 IFCのめざすもの

イラク自由会議議長 サミール・アディル 他、イラク女性自由協会

イラク自由会議(IFC)と日本の民主主義運動の果たす役割

MDS委員長 佐藤和義

■ スライド構成

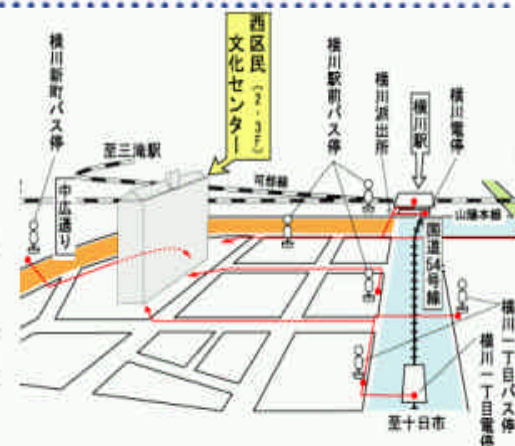
「ひろがるイラク市民レジスタンス連帯運動」

広島集会

5/31 火 18:00~

西区民文化センター tel.082-234-1960

- JR横川駅から約200m
- 横川電停・横川1丁目電停から約240m
- 横川新町バス停、横川1丁目バス停から約240m



●東京集会 5/29 ●名古屋集会 6/3 ●京都集会 6/4 ●大阪集会 6/5

イラク自由会議(IFC) 結成宣言

我々はここにイラク自由会議(IFC)の結成を宣言する。

IFCは、イラクにおける自由で政教分離した民族主義でない政府、すなわちイラク人民の直接の主権に基づいた政府を確立する活動に取り組む広範な組織であり、イラクの将来の政治体制について自由で自覚的に決定を行うイラク人民の権利保障に取り組む組織である。

IFCは、独立した、民主的で、宗教的でも民族主義的でもない組織である。

IFCは、イラクの市民社会の中にできた深い亀裂に立ち向かうために結成された。現在、イラクの市民社会の構造は、アメリカによる占領とイスラム主義や部族主義や政治的ギャングどもの支配の下で、引き裂かれてしまった。イラク人民は、現代の世界のテロの両極、すなわちアメリカによる国家テロとイスラム政治勢力の間に捕らわれてしまい、民衆の精神的、肉体的幸福を崩壊の危機に押しやっている。

IFCはイラク人民の主権の確立のために闘う。この深い亀裂から抜け出す唯一の道は、アメリカの占領者とイスラム主義諸潮流の両者の支配圏からイラクを可能な限り遠くまで引き離し、人民の主権を確立することである。

IFCは、地域や地方の組織の中で人民を動員し組織して、あらゆるレベルと可能な限りの範囲で人民の支配と主権を確立する。IFCはいかなる攻撃に対してもこの主権を守る。この文脈の中で、人民の主権はIFCの綱領の中に規約として表明された要求を実行することである。

IFCの目的と目標を共有する個人も組織も(政党や労働組合や民衆評議会や団体や機関など)、IFCの規約に表明されているように、その綱領や政策がIFCのそれに反するものでなければ、IFCに加入することができる。

IFCはその活動と組織をイラク国内に限定しない。IFCは、その目的を共有する全世界の自由を求める全ての個人、進歩的団体や組織の支持を獲得するために奮闘する。

IFCは全ての人道主義者にその隊列に参加するように呼びかける。

2005年3月18日

署名者

アリ・アバズ (イラク労働者評議会労働組合連合議長)、アメール・ファヤド教授 (バグダッド大学政治学部)、アムジャッド・ガフル (クルディスタン独立住民解放会議議長)、アルマン・ファラキシュ (イラク市民の権利委員会議長)、成井健治 (民主主義的社会主义運動国際連絡委員会-日本)、アソ・ジャバル (イラク労働者評議会労働組合海外代表)、ファラー・アルワン (イラク労働者評議会労働組合連合議長)、ファリス・マフムード (イラク労働者共産党政治部長)、フアッー・シェイク (イラク労働者共産党ヘクマト派政治部長)、ホセイン・ハレフ (イラク・ビジュアル・アーティスト・センター-理事長)、ホウザン・マフムード (女性運動活動家-イラク)、カセム・アニコラン (イラク民主的アル・アフワール-イラク)、カーロシュ・モダレシ (イラク労働者共産党ヘクマト派議長)、マスルーム・アバズ (共産主義活動家)、メクダム・アブドル・ジャバル教授 (バスラ大学)、モアヤド・アフメド (イラク労働者共産党政治部長)、モハマド・ハッサン・アレー (社会的中等協議会議長-イラク)、ナティア・マフムード (中東女性の権利センター-創設者・共同理事)、ナミール・アル・カヤト教授 (バスラ大学)、ナスリッ・ジャフリ (イラクの市民的権利活動家)、オサマ・ガエム (文芸批評家)、カシム・ハディ (イラク労働者評議会労働組合海外代表)、レフワール・アフマド (イラク労働者共産党議長)、リアド・アル・アサディ教授 (バスラ大学政治学部)、サラム・マンズール (脚本家、芸術家)、サミ・ハッタン (イラク労働者評議会労働組合連合副議長)、サミール・アハル (イラク労働者共産党執行委員会委員長)、佐藤和英 (民主主義的社会主义運動国際委員会-日本)、シャルム・アリ (イラク労働者共産党政治部長)、ヤハール・モハンメド (イラク女性自由協会議長)、ヤスーン・タハ・ヤセーン (イラクに今こそ教育センター理事長)、ユサム・シャキル博士

「イラク市民レジスタンス」 全国でビデオ上映会スタート!



- 5/1日 10:30 枚方公園青少年センター (京阪「枚方公園」駅)
- 5/1日 14:00 豊中ステップ6階 (阪急「豊中」駅)
- 5/7土 14:00 豊中ステップ6階 (阪急「豊中」駅)
- 5/7土 12:30 大東市立文化情報センター (JR「住道」駅)
5回上映(最終18:30)
- 5/8日 11:00 大阪市 旭区民センター (京阪「森小路」駅)
- 5/8日 11:00 京都市 コープ桂 (阪急「桂」駅)
- 5/13金 19:00 稲毛サティ会議室 (JR「稲毛」駅前)
- 5/14土 13:00 中野ZERO (JR「中野」駅徒歩10分)
- 5/14土 19:00 なごやボランティアNPOセンター
- 5/14土 18:00 奈良県女性センター (近鉄「奈良」駅)
- 5/14土 13:00 昭島市民会館公民館展示室
- 5/15日 11:00 ゆめあーるまつり (西蒲田公園)
- 5/15日 14:00 豊中ステップ6階 (阪急「豊中」駅)
- 5/18水 19:00 神奈川公会堂
- 5/20金 19:00 仕事センター (旧シニアワーク) (JR飯田橋徒歩5分)
- 5/20金 19:00 コープかながわ小田原寿町店コミュニティルーム
- 5/21土 14:00 川崎市産業振興会館
- 5/21土 13:00 奈良市 ならまちセンター (近鉄「奈良」駅)
- 5/21土 14:00 豊中ステップ6階 (阪急「豊中」駅)
- 5/21土 14:00 藤沢市民会館
- 5/28土 18:00 奈良県女性センター (近鉄「奈良」駅)
- 5/28土 14:00 豊中ステップ6階 (阪急「豊中」駅)
- 6/14火 19:00 北赤羽ふれあい会館

